



留学だより vol. 3

こんにちは、次世代リーダー育成道場 11 期生でオーストラリアのクイーンズランド州に留学している 14 期生の内山です。

久しぶりの更新になってしまいました。今回は前回に引き続き残り 3 教科の教科紹介と、オーストラリアに三カ月滞在して分かったオーストラリアの生活事情などについて書こうと思います！

皆さん一学期、お疲れ様でした。私の学校では成績はテストよりもレポートなどでつけられることが多いようです。英語でレポートを書くのは難しいです。

そして 3 カ月前頃にホストファミリーが変わりました。馴染めるか凄く心配でしたが、皆フレンドリーに接してくれて楽しい毎日です ^^ (新しいファミリーのことについては最後に書いてあります。)

前置きが長くなってしまいました。つい書きすぎてしまいます。独り言みたいなものだと思ってください。すみません。

Mathematics (数学)

前々回の留学だよりで少し書きましたが、最初は本当に簡単でした。正の数、負の数の授業を延々と (2~3 週間) していたのですが、いつの間にか因数分解をやり、数列をやって今は指数対数をやっています。来年からはとても難しくなるからそのための基礎を学んでいるんだよ~と言われました。最初のころよりはかなり難しくなっており、ワンランク下の数学のクラスに変える子も何人かいます。

テストでは公式をまとめた紙が配られ、なぜか 6 人で長机を囲む形でテストが行われました。不正行為をする人がいないわけがなく、友達と話しながら解いたり、スマートフォンで調べて解いたりしていました。(ゲームの音も聞こえました。) ちなみにテストでは電卓使用 OK なのです。びっくりしました。

レポート課題は少し難しいです。というのも、Excel などを使いこなしたり数学的な用語を覚えて書き起こしたりするからです。1500 語のレポート課題をたった今終わらせました...

Film & TV (映画・TV等のメディア)

映画の予告を使ってカメラの動きや音楽の使い方などを学びました。一学期は一人ひとりが物語を創作し、2～3人のグループになって誰かの物語をベースに実際に映画の予告を作ってみるという課題がありました。私のグループでは私の作った物語をベースに、撮影、編集等を行いました。授業でこのようなことを学べるなんて夢のようです。皆が作った予告を見る時間があつたのですが、クオリティが高く個性豊かでとても面白かったです。また、先生の気分で「今日はみんなで映画を見よう」となつて映画を見るだけで授業が終わるときもあります。二学期は洋画について勉強しています。洋画の歴史を勉強し、授業の中で映画を見ることも多いのでとても楽しいです。二学期は課題として、一つ映画を選んでその映画について分析等をするというものが出ました。私はジブリ映画『千と千尋の神隠し (Spirited Away)』を選びました。



Japanese (日本語)

日本語を外国人の視点で学ぶということにとっても興味がありました。授業は日本人の先生とオーストラリア人の先生が交互に担当されています。ひらがな・カタカナだけでなく漢字も勉強しています。漢字はもちろん、「つ」「や」、濁点・半濁点なども難しいらしいです。文法は私にとっても難しいです。初めての古文の授業で感じた疑問を再び感じました。私が外国人だったら日本語を学ぶ気力は起きないだろうと思います。

日本語の授業をとっている子たちに日本で行ってみたいところを聞いたところ、「北海道！雪まつり！五稜郭！」と言われました。この地域は雪が降らないので、寒い地域に行ってみたいそうです。また、「ハラジュク！」、「アキハバラ！」と言っている子もいました。東京はやはり人気です。



日本語の授業などについてはまた別の留学日より詳しく書こうと思っています！

オーストラリアの生活事情

オーストラリアに滞在して三カ月が経ち、生活に慣れたのでオーストラリアの生活事情について少しシェアしようと思います。

お金

到着時から毎日為替レートを確認しています。\$ 1 = 90 円前後を行き来しているころは精神が安泰でした。オーストラリアは物価が高いので、円高が続いているうちに買いたいものを買っておこうと思います。

また、日本よりもキャッシュレス化が進んでいるようにも感じます。学校の購買でも、年下の子たちがカードやスマホで決済しているのをよく見かけます。

紙幣や硬貨等については調べもせず、知らなくてもどうにかなるだろうと思っていましたが、最初のホストファミリーの家から乗るスクールバスが現金しか使えないバスだったのでとても焦りました。バス停が同じ子に教えてもらってなんとかバスには乗車できましたが、次回、外国に行くときはきちんと事前に調べておこうと思います。

衛生面

夏はやはり虫が多いです。最初のころは本当に毎日ハエが鬱陶しかったのですが、だいぶ慣れて、片手でとれるようになりました。私がよく出会うタイプのハエは動きが遅いからかもしれません。湿気が多い日、雨の日は特にハエがいます。最近のみかけないので無駄なストレスがありません。

蛇、ハチの巣などもホストファミリーの家の庭で見かけました。道にはよく轢かれたカエルがいます。オーストラリア本来の動物は保護するものの、外来種にはかなり厳しいそうです。

水はやはり貴重なため、シャワーの時間制限はだいたいどの家庭も5分くらいだそうです。(初めのファミリーでは2~5分、今のファミリーは特に制限はありません。) 皿洗いをするときも、洗ったあとに泡を水で流さないのが最初は驚きました。雨があまり降らないと言われていたので安い折り畳み傘を買ったのですが、夏は予想していたよりは頻繁に降ります。晴れていても急に暗くなって雨がいきなり降ってくることが多いです。ちなみに折り畳み傘は二回目で壊れました。買い替えるのが面倒なので今はお守り代わりに持っています。

食生活

初めてのホストファミリーは南アフリカ共和国出身だったためほとんど南アフリカの郷土料理かサラダがメインでした。移動した先のホストファミリーではジャンクフード

が多いように感じますが、フルーツや野菜もきちんと摂っています。

朝ごはんはトースト。ランチには、サンドイッチ、スナック、ヨーグルト、果物を持たせてくれます。学校の購買でも買えるのですが、少し高いなあと思います。また次回は購買についても紹介しますね。

チョコレートはとにかく甘すぎるのであまり食べたいと思わなくなっていました。ダークチョコレート以外はあまり食べません。ちなみに、お菓子を食べる時にカロリーを確認する癖があるのですが、成分表示のところにはキロカロリーでなくキロジュールの単位で表示されています。



左の写真は、クッキングの授業を取っている子が作ったものをランチに皆で食べた時の写真です。

OMAKE

冒頭にも少し書きましたが、5月上旬にホストファミリーが変更になりました。新しいファミリーはホストペアレンツ、12歳と8歳のホストブラザー、4歳のホストシスターの5人家族です。犬も3匹います。ソファに座っていると膝に乗ってきてくれるのですが、温かいので寝てしまいます。ホストシスターは、学校のある日には朝は寒い（6℃くらい）のに途中まで見送ってくれて、帰ってくると「Japanに行っちゃったのかと思った～」と言われます。学校に行っていただけだよ。

活発な家族で、12歳のホストブラザーはAFL、8歳のホストブラザーはラグビーを習っています。ルールが全然わかりませんでした。毎週試合があるので覚えました。

「AFLは蹴るバージョンのラグビーだよ」と説明されました。

サッカーやラグビー、AFL、バスケットボール、バレーボールなどで遊ぶのですが、色々ルールが混じりすぎて新しいスポーツを生み出しています。ホストシスターもいると余計カオスです。

日本の文化にも凄く興味を持ってくれます。ジャンプするカエル、鶴、紙飛行機などを折り紙で作るととても喜んでもらえて、幼稚園・学校にまで持って行ってくれました。まだまだ途切れ途切れの拙い英語ですが、これからも頑張ろうと思います。

小石川ではもう夏休みですね。部活動や創作展の準備など楽しんでください^^